祭事暦

平成十九年七月～二十年六月

毎月　一日　月次祭
八月　三日　四日　五日　恒例大祭
九月　一日　風祭
九月　五日（旧七月二十四日）　諏訪祭宵祭
盆踊り納涼祭
九月　六日　諏訪祭（祭典なし）
十月　十五日　大国大祭・武尊祭
十一月　二三日　新嘗祭
十二月　十日（旧十一月一日）　神迎祭
十二月　二三日　天長節祭
十二月　三一日　大祓
一月　一日　歳旦祭
二月　一一日　紀元節祭
二月　二五日　天神祭
四月　七日　例大祭　宵祭
四月　八日　例大祭
六月　三十日　夏越大祓

その他の御祈祷のご案内。

殿内祭典（内祭）
初宮詣　七五三詣　成人式
厄除け　方位除け　六三除け
車祓（交通安全）　病気平癒
安産祈願　家内安全　商売繁盛
合格祈願　等

出張祭典（外祭）
地鎮祭　起工式　上棟祭
神葬祭　等

個人・団体を問わず、お気軽にご相談下さい

昨年の研修旅行　18年11月9，10日

小國神社正式参拝と掛川城、久能山東照宮の旅

榛名神社例大祭

例大祭が四月八日、おごそかに執行されました。式典には氏子総代、参与、敬神婦人会員の皆様をはじめ、氏子の方が参列されました。式典終了後は境内に設置されました特設舞殿において巫女による「豊栄舞」が奉奏されました。また、神楽殿では硯田太々神楽が保存会の皆様により奉納されました。

当日は日曜日と重なったため家族連れや子どもたちのグループがたくさん訪れ、くじ引きや菓子のつかみ取りなどの催しを楽しんでいました。

2007.04.08

境内の風景　—例大祭—

2007.04.08

御奉納

【国旗掲揚塔】

一、国旗掲揚塔一基　平成十九年二月
本山喜好殿（沼田市坊新田町）

一、絵画三点と青銅鐘他　平成十九年四月
伊藤豊吉・多美子殿（川崎市）

一、祇園祭　神輿渡御用傘・賽銭箱
平成十九年七月　薄根町殿

右、ご奉納いただきました。心より、感謝申し上げます。国旗掲揚塔は拝殿に向かって右手に、また、絵画三点は参集殿内、鳳凰の間の入口に二点、別館のロビーに一点飾らせていただいております。神社においでの際には、ぜひご覧下さい。

〝神は人の敬によりて威を増し
人は神の徳によりて運を添う〟
〝なにごとのおはしますかはしらねども
かたじけなさになみだこぼるる〟

お札・御守は毎年新しくかえましょう

ご案内

研修旅行—平成十九年十一月五、六、七日
「出雲大社正式参拝と山陰の旅」
世界遺産 石見銀山の旅（予定）
会費　八万六千円

七五三展示会
八月十八、十九日
九月二二、二三日
ご祈祷受付
◎衣裳
◎写真
◎着付け
）展示とご相談

お気軽にお問い合わせ下さい

募集

○巫女
結婚前の独身女性
（小学生高学年から）
神社での祭典のときなど、巫女舞、お祭りの手伝いをしていただきます。興味のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

総代会役員

会長	若松房雄
副会長	吉野政雄
〃	高橋　弘
監査	林　吉治
〃	小嶌正雄
〃	深津勝治

敬神婦人会役員

会長	清水貞子	（高橋場町）
副〃	小林祐子	（西原新町）
〃	林　榛江	（榛名町）
書記	金子かよ子	（榛名町）
幹事	戸部俊江	（東倉内町）
〃	木嶋レン子	（西倉内町）
〃	籾山和加	（柳町）
〃	富澤和子	（高橋場町）
〃	中沢静代	（材木町）
〃	入澤百合子	（桜町）
〃	鷲頭岩子	（上原町）
〃	井上匡子	（東原新町）
〃	吉野照子	（西原新町）
〃	高橋かよ子	（榛名町）
〃	清水ユキ	（清水町）
〃	見城宮子	（薄根町）

榛名神社　役員名簿

	宮司	金子由紀子
	権祢宜	金子三男
東倉内町	参与	堀井一二
西倉内町	参与	堀井禎二
柳町	参与	青木忠昭
高橋場町	参与	大久保紀道
材木町	参与	小澤重吾
桜町	参与	中山智之
上原町	参与	角田和男
東原新町	参与	板橋嘉弘
西原新町	参与	清水一郎
榛名町	参与	金子征一
清水町	参与	山田　忍
薄根町	参与	風間　浩
東倉内町	氏子総代	深津勝治
〃		市村正臣
〃		都丸順次
西倉内町	氏子総代	林　吉治
〃		小池　渥
〃		角田美之留
柳町	氏子総代	山崎毎治
〃		芝崎正之
〃		佐藤尚義
高橋場町	氏子総代	若松房雄
〃		星野　公
〃		石倉恒治
材木町	氏子総代	和田雄二
〃		中澤　誠
〃		木村哲夫
桜町	氏子総代	丸山　勝
〃		今村守男
〃		大河原富琅
上原町	氏子総代	前沢昭一
〃		谷川　宏
〃		倉品　貢
東原新町	氏子総代	近藤　剋
〃		星野直也
〃		小嶌正雄
西原新町	氏子総代	吉野政雄
〃		武井満喜男
〃		中澤武三
榛名町	氏子総代	高橋　弘
〃		細谷俊雄
〃		田村満夫
清水町	氏子総代	桑原勝雄
〃		藤井國雄
〃		石田三三男
薄根町	氏子総代	阿部常夫
〃		飯塚重雄
〃		佐藤　彰